

令和5年度 指定管理者運営評価シート

所管課	青少年育成課
-----	--------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立山東自然の家
所在地	朝来市山東町栗鹿2179番地
施設概要	敷地面積：メイン施設周辺 39,059㎡ スポーツ広場等 13,098㎡（朝来市所有地） 施設構造：鉄筋コンクリート造り 延べ床面積：5,973㎡ 屋内施設：宿泊室（12人用18室・6人用4室）、リーダー室（4人用4室）、引率責任者室（2人用2室）、視聴覚室（定員100人）、創作活動室（定員60人）、研修室（定員60人）、会議室（定員18人）、カウンセリングルーム、天体観測室、体育室（542㎡）、食堂（234席）、大浴室（25人用2室）、小浴室（家庭浴室程度）、談話コーナー、事務室、医務室、管理人室 屋外施設：つどいの広場、テントサイト（8人用30張）、野外炊事場（50人用5棟）、キャンプファイヤー場等
施設の設置目的	小・中学校の児童・生徒等青少年が、一定期間学校や家庭を離れて豊かな自然環境の中での集団・宿泊生活や野外活動を行うことにより、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	一般社団法人 山東自然の家	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	朝来市山東町栗鹿2038番地 1		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 5 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	人員体制（令和5年3月時点）：代表理事1名、（管理事務所）所長1名、管理員5名、看護師3名、清掃員4名、農園作業員1名、（食堂運営部）総務部長1名、事務員1名、事務兼調理員1名、調理員8名 業務委託実施状況：宿日直業務、定期清掃業務、害虫駆除業務、昇降機等設備保守点検業務、消防設備点検業務、遊具点検業務等
②施設の事業・運営関係	令和4年度施設利用状況 合計：利用件数109件 延べ利用人数18,491人 （うち西宮市市民・団体） 学校：37件 延べ 13,417人 団体：11件 延べ 1,642人 家族：21件 延べ 225人 その他：7件 延べ 494人 指定管理者による自主事業 「山東春のつどい」「山東で蛍観賞」ほか8事業実施 参加者299人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により規模を縮小して開催。 労働実態調査の結果：問題なし
	調査結果後の指示事項：特になし
	当初及び指定期間中の提案：コロナ禍で例年より宿泊日数が短縮となった市内の小中学校の自然学校事業を支援するための特別措置として、各学校へ外向き野外活動等を実践する出張自然学校を行う。 取組結果：日程調整の結果、市内の小中学校17校に施設職員が出向き、自然物を使ったクラフトや火おこし体験、野外炊事などの体験活動プログラムの提供を行った。
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	今後の改善点：地元の自然や人材といった地域資源を活用した新たな活動プログラムを考案し、施設での活動の選択肢を広げることで自然学校の内容の充実を図るほか、地元自治体と連携して施設周辺の観光スポットなどの情報提供をSNS、チラシ、ホームページ等を活用して積極的に行うことで一般利用の促進を図る。

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
①	利用件数	件	195	62	84	109	163
②	延べ利用人数	人	28,051	2,371	10,212	18,491	27,736
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	①自然学校を実施（施設利用又は出張プログラム利用）した小学校に対してアンケートの回答を依頼 ②一般利用者へ利用期間中にアンケート用紙を配付して依頼 ③自主事業参加者へ参加中にアンケート用紙を配布して依頼
②利用者アンケート等の結果	①出張プログラム総合評価：大変満足80% 満足13% 良い7% やや良い0% 不満0% 施設の食事について：大変満足46% 満足37.5% 普通12.5% 不満4% 大変不満0% ②施設や周辺環境について：大変満足50% 満足50% 普通0% 不満0% 大変不満0% 施設の食事について：大変満足35% 満足45% 普通20% 不満0% 大変不満0% ③イベント全体評価：大変満足80% 満足19% 普通1% 不満0% 大変不満0% 施設の食事について：大変満足41% 満足38% 普通18% 不満3% 大変不満0%
③結果からの改善点など	利用者アンケートの結果は次年度以降の事業展開の参考としているほか、サービス向上等の業務改善に繋げている。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理業務にかかる収支の状況については、計画や前年度実績の数値と大きな差異は認められないが、コロナ禍により利用者が引き続き少なかったことから、利用者当りの管理コストが高止まりしている状況。また、指定管理者本体の経常状況については、こちらも、コロナ禍による利用者減の影響で経常利益が低い状態となっているものの、流動比率が非常に高い数値であり、自己資本比率も安定した状況にあることから、問題ないと判断している。
②評価結果を受けての指示事項	利用者数回復に向けての取り組みを行うこと。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(年度協定額)
指定管理料	85,571	81,226	85,571	85,571	88,943
うち光熱水費	(8,331)	(4,931)	(6,500)	(9,646)	(9,500)
うち修繕料	(2,896)	(6,646)	(4,531)	(1,142)	(2,756)
うち備品費	(1,243)	(4,568)	(581)	(0)	(50)
補足説明					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(予算)
使用料	11,893	849	3,299	7,974	16,000
光熱水費等使用者負担金収入	56	31	68	76	80
合計	11,949	880	3,367	8,050	16,080
補足説明	光熱水費等使用者負担金収入内訳(令和4年度決算):光熱水費使用者負担金8千円、行政財産目的外使用料45千円、公衆電話取扱委託料1千円。自動販売機販売取扱料22千円。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	毎月の文書による定例報告及び年2回行った現地調査により、適切に施設の維持管理運営業務が履行されていることを確認した。(現地調査：R4.12.15、R5.2.9) 令和4年度は、新型コロナウイルスの影響が残り、コロナ以前に比べると大幅な利用者減となった。その中で指定管理者は、2泊3日での実施となった自然学校について、引き続き安心して実施できるように新型コロナ対策に万全を期すとともに、学級閉鎖等に伴う急な日程変更にも対応してくれた。 電気料金の値上げ等の影響で光熱水費が上昇していることやその他物価の上昇もあり、施設修繕に回す予算が圧迫されている状況がある。
②指摘事項	利用者の安全確保及び利便性向上のために必要な施設修繕のための費用を確保し、適切に執行すること。